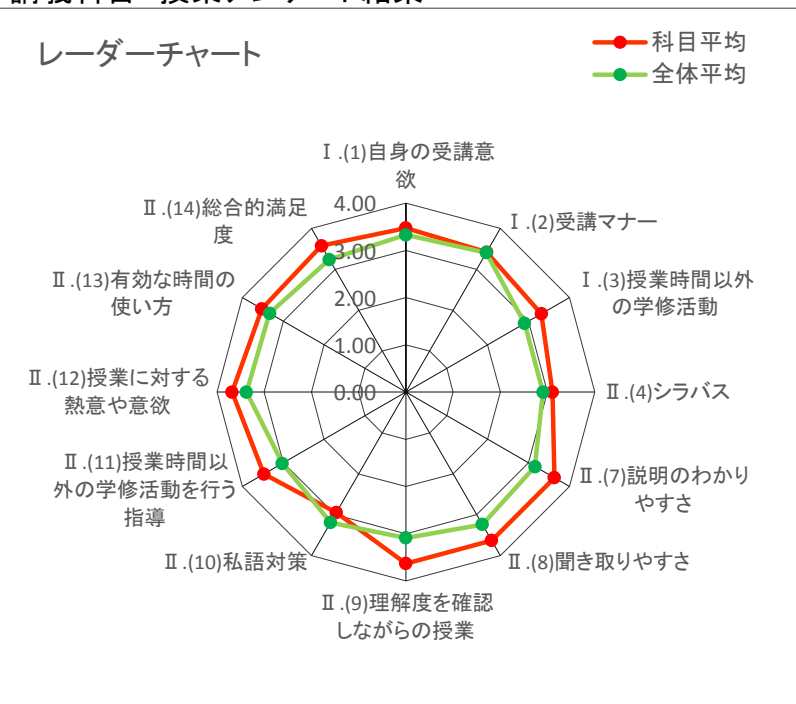
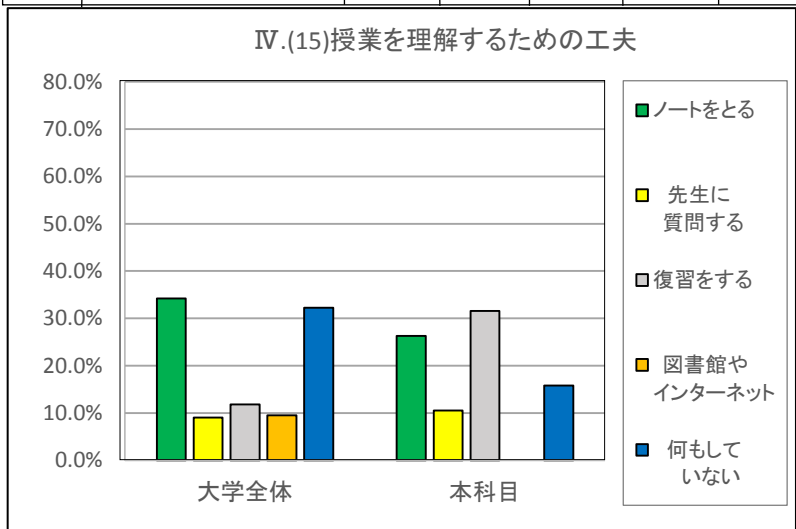


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2、(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(15) 授業を理解するための工夫	26.3%	10.5%	31.6%	0.0%	15.8%



アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2015年度 後期
時間割番号	24206
科目名	保健医療英語 I
教員名	

①授業計画の達成度について

本講義は、医療分野を専攻とする学生に対し、医療関係の英語(特に口語力)を身に付けさせることを目標とした。受講生も学習目標をよく理解したうえで受講してくれたと考えている。口語力はとにかく身に付くものではないが、病院等で使用できる医療関係の英語表現ならびに、患者等とのやりとりや学習者自身の日常でもすぐに利用できる表現を覚えてもらい、それを授業で発表してもらおうという課題を与えたが、受講者はそれを積極的にこなしてくれたことを評価したい。こうしたことから、本講義の授業計画については、その目標がほぼ達成できたのではないかと考えている。

②授業の進め方について

講義での声や言葉については、アンケート結果をみるかぎり、一定の評価を受講者から得ていたと考えられる。また、講義の速度については、講義を開始して数回は学生の理解度を確認しながら進め、その後は、学生の現時点での学習能力に沿った形でテキストを使用した。そうした点は評価されると考えられる。しかし、授業環境の確保については今後の授業で改善がなされるべきであろう。受講者に会話の練習をさせるということは、一定程度自由に話させる環境が必要であった。しかし、それによって、教員が説明しなければならぬ状況下でも話を止めない受講生を出す結果となってしまった。それはもちろん一部の受講生に限られたことではあったが、他の受講生の妨げとなっていた感は否めない。この点については、改善されるべきであろう。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

ほぼ予定どおりに講義を進め、目標を達することができたと評価している。今後の授業改善については、まず、授業環境の改善を挙げたい。具体的には、会話の練習時間以外は、私語を慎むように、より積極的に指導をするよう努力を行う。さらには、ますます受講生が英語に親しめるよう、教材に工夫を加え、これまで以上に受講生の満足度を高めたいと考えている。

	設問No	科目平均	全体平均
受講姿勢	I.(1)	3.47	3.33
	I.(2)	3.42	3.41
	I.(3)	3.32	2.91
講義内容・方法	II.(4)	3.11	2.90
	II.(5)		
	II.(6)		
	II.(7)	3.63	3.16
	II.(8)	3.63	3.24
	II.(9)	3.63	3.09
	II.(10)	2.95	3.19
	II.(11)	3.47	3.03
	II.(12)	3.68	3.38
	II.(13)	3.53	3.33
満足度	II.(14)	3.58	3.24

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	3.40	3.21
I.(1)~(3)		
講義内容・方法	3.45	3.17
II.(4)~(13)		
総合的満足度	3.58	3.24
III.(14)		